

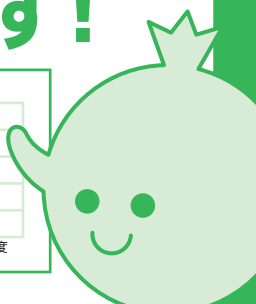
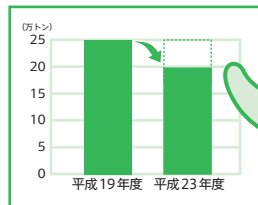
ごみゅにけーしょん

Gommunication みんなに話したくなる みんなと始める 事業ごみ減量ニュースレター

事業ごみ削減, これからもお願いします!

事業ごみの排出量は、平成23年度調査では約20万トンで、4年前と比べ、約2割減っています。皆さまのご協力、ありがとうございます。しかし、ごみの中には、いまだにリサイクルできるものが20%以上含まれているので、引き続き“へらす”“わける”の取組を進め、事業ごみを減らしましょう!

※データは H24.3 京都市環境政策局調査から



事務所訪問!

「やらされ感」を持たせない! 環境を変えてごみ減量

今回の事務所はこちら!

株式会社ウエダ本社

オフィスと人の環境を考える

オフィス事務機器の販売など。2011年2月、KESステップ1取得。自社オフィスから紙ごみの出ない仕組みを整えモデル化。第7回京都環境賞特別賞(企業活動賞)を受賞。



活用できるものは、回収ボックスへ

①置く場所をなくすことで、紙の使用量削減!

個人の机をなくし、必要な書類などはすべて1つの棚に収納。すぐ近くに置き場がなくなったこともあり、紙ごみも減りました。

リデュース



「私もこの棚1つです」と、率先して取組を進められている代表取締役社長岡村さん

1つで十分!

②まだ使えるものは、置き場所を決める!

片面を使った紙は、次に向けてきれいに整頓。置き場所を決めて、使いやすいようにスッキリと。

リユース

リサイクル用のボックスもつくるよ

きれいに整頓して使いやすく

③回収場所の設置で、有効活用!

使用済みのインクやトナーのカートリッジは、回収のうえ売却されることで、その収益がNPOを通じて国際支援につながっています。

リサイクル

環境保んに役立つだけじゃないんだね

世界の様々な問題を解決しているよ

担当者にお聞きしました!

「収納場所が小さくなったことで、自然とごみも減りました。やらされ感を持たせないことが最大の秘けつです」と経営企画室の土本さん。環境を変えることがごみの減量につながったそうです。



ごみ削減に役立つ豆知識

ごみゅにけーしょん

Q&A



重さで算出した場合だよ

④ 事業ごみの中に含まれているリサイクルできるものの中で、一番多いものは何でしょう?

① 紙類

(パンフレット、書類など)

② プラスチック類

(ペットボトル、弁当ガラなど)

③ 缶類

(飲料水、調味料など)

※答えは裏面の下にあります。

編集部より

事業ごみ減量ニュースレター「ごみゅにけーしょん」は、昨年度に続き今年度も隔月で5回発行します。事業ごみの発生抑制や分別・排出などのポイントを、事業所の生の声を入れながらわかりやすく皆さまにお伝えしていきます。お楽しみに!

ご意見お待ちしています



▲ごみ袋ちゃん：誰にでも隠し事はないオープンな性格で透き通る肌を持ち、その透明感のある姿は、みんなに安心感を与えている。



れぽーと

事業ごみの実態調査
結果が発表されました！



サンプリングされたごみ

どのような調査をしたの？

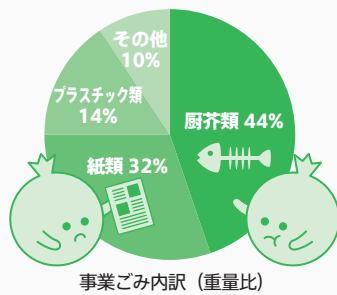
昨年度、京都市では市内の事業所のうち、137箇所（25業種）を選定し、業種別に袋ごとの重量及び容量を計測したうえで、161項目に分類して中身を詳しく調査しました。事業ごみの実態を把握し、今後のごみ減量対策につなげるために行っています。

事業ごみの中身は？

調査の結果を重量比で見ると、生ごみが一番多く、次いで紙類、プラスチック類となっていました。ごみの重量は、前回の調査と比べると減量（H19：約25万トン→H23：約20万トン）していますが、「みんなで目指そう！ごみ半減！循環のまち・京都プラン」の目標達成のためには、更なる取組が必要です。



分類作業風景



事業ごみ内訳（重量比）

紙ごみや生ごみ、まだまだ減らせるってホント？

ごみの中には、リサイクルできる紙類が約18%、缶やびんが約2%も入っています。リサイクルできる紙類のうち、OA用紙やパンフレット類、紙製容器包装などの「雑がみ」が7割以上を占めています。事業ごみ減量対策の鍵となるのは、紙ごみなんです！使う紙の枚数を減らすことや、リサイクルすることなど、普段の仕事の中でもう一度チェックが必要です。また、生ごみは約44%と依然高い割合を占めており、この中にはたくさんの水分が含まれています。水切りの徹底が生ごみ減量の一番の近道となります。

みんなで取り組むことが大切なんです！

ごみ減量のためには、普段から2R（発生抑制、再使用）を意識することが大切です。その上で発生したごみは適正に処理やリサイクルがされるよう、きちんと分別することが重要です。これからも、みんなで“へらす”“わける”を実践し、ごみ半減を目指しましょう！

京都環境事業協同組合から

事業ごみ収集のご相談は当組合まで。
「京都市推奨事業系ごみ袋（透明袋）」も販売しています！
★お客様相談窓口を開設しましたので、ぜひご利用ください！
相談窓口 Tel. 691-5517 【受付時間 月～金13:00～17:00】



とびっくす

京都市一般廃棄物収集運搬業優良事業者の認定について

京都市では、一般廃棄物収集運搬業全体の質の向上を目的に、優良事業者を認定する制度を平成24年1月1日から始めました。環境に配慮されているか、事業の透明性が図られているか、作業時の危機対応が図られているかなどの基準があり、今年度は17社が認定されました。17社の取組内容はホームページでも紹介しています。皆さま、ぜひご覧ください。▶ <http://www.city.kyoto.lg.jp/kankyo/page/0000119336.html>

優良事業者（認定順）：伏見クリエイティブ株式会社／株式会社山本清掃／株式会社大剛／小坂産業株式会社／東山管理センター株式会社／有限会社エヌストランス／有限会社丸加清掃／株式会社ランナーズ／株式会社ナプラス／株式会社ヤマネ／白川商店株式会社／竹之内運送株式会社／有限会社平塚商事／株式会社グリーンテクノ／株式会社立川清掃／有限会社エコティック山根商店／株式会社タカノ



コラム

京の知恵

京都の伝統文化に育まれた知恵を、次代を担う文化人がコラムにてご紹介！

『受け継ぐ想像力』 林 宗一郎（能楽師 観世流シテ方）

能ではわずかな動きの中で喜怒哀楽の感情を表現します。小道具や簡易に作られた大道具が使われることはあっても、話の情景を表す大がかりなセットはありません。観る人は目に映ったものだけでなく、言葉や囃子（はやし）の音などからも、舞台上の情景を感じとって頂き、想像力を働かせて頂くことが能の一つの楽しみ方でもあります。能を観るときは、横に座っている友人と一緒に楽しむのではなく、皆さんが持ったありのままのイメージを大事にして楽しんでもらいたい、というのが私の思いです。



道具に関しては、次の世代に受け継いでいくために大切にしています。能面を使うときは、必ず一礼することが小さい頃からの習慣です。面を作った作者に感謝し、そして能を伝承させてきた祖先たちの誇りを忘れないためです。

西洋化が進む日本において、京都人、ひいては日本人だからこそ大切にしていきたい伝統文化。この伝統の中には、大量生産や消費、廃棄の文化はありません。感受性豊かに想像力を働かせて、シンプルな生活をこれからも心掛けることで、次の世代にしっかりと継いでいきたいと思います。

林 宗一郎（はやし そういちろう）プロフィール：昭和54年10月28日生まれ。京都市出身。父13世林喜右衛門や26世観世宗家 観世清和に師事。今までに「千歳」・「乱」・「石橋」・「小鍛冶黒頭」などを演じる。平成24年4月に独立講演を行った。

ごみゅにけーしょんQ&Aの答え：① 紙類

事業ごみの中には、リサイクルできる紙類が全体の約18%含まれています。今年度も、毎号減らすポイントを紹介していきます。一歩先行くごみゼロ事業所を目指しましょう！

次号は紙ごみを特集するよ！

